



門 加 2
629
8



洞林島波

ま め ぶ 之 ま
の の の の の
部 部 部 部 部

捌

様 新 譯 例 根

活字文例

活字文例

活字文例

活字文例

活字文例

おのり
おのり

活字文例

おのり

おのり

おのり

譯

例

例

文

おのり

まろく

抄

歸廿七オ まろくの親あり まろくの真人 まろく

後世 まろくの感 まろく

真人の尸も或い まろくの改め

に まろくの まろく

に まろくの まろく

又 まろくの まろく

の まろくの まろく

譯

キサ

新

ソコモト

まろくの

譯

二井ル但シ

河

まろくの

譯

まろくの

まろけ

のまろく

抄

桐 マウケンキ 儲君 と天

まろけの

譯

引出

まろけ

新

コシラエスル

まろけ

いらく

譯

申ワケスル

まろ

まろく

抄

まろく まろくの まろく

新

紀子狂言要

まろく

ムリムターニ

おろし

譯

おろしは
こ又福し

サウシ

おろし

栴

蘭 栴の字を日本記ふ
式字を要するを古語に麻我許登とあり

押

あそわしきも用し

新

ステヤイガソウデナイ

ヤラスナ

やろろ

譯

行 イク 参上 イタス

トホル

おろし

新

イトマゴ

におろし

栴

おろし

おろし

おろし

栴

柏 御硯をともす
あしき

おろし

譯

トリウク

トリマカナフ

おろし

新

フカミテオイト

まろし

栴

葉 目をまろし

いろし
て色のいろし
の将家東の林のちくま
綺の字をいろし

まろし

栴

目 目をまろし

新

目 目をまろし

あまのこころを
おはぐり
新
ミテアソビ

新
ミテアソビ
おはぐり
新
ナブル
テ

ソボリスル
何ノソノ
新
おはぐり

新
タイ
おはぐり
新
タイ

ガナイ
ミヤウタイガナイ
新
ムホウナ
おはぐり

ちあき
新
ワルサナ
おはぐり
新
繪

Handwritten cursive text, likely a list of names or descriptions.

お

新
お
新

ソレサハアルニ
バイマシテ
新
ホサラ
おはぐり

新 マツシロニ やーらひ 新 ヒトツギアヒ ま

らまひきめたり 柳 華月をいそいでて
らをたがひらぬ おどろ

ひまめげて 新 カニシヤウサコシテ メニカトタ

ラ、 ワリメニ十ツテ

眼 まー

まー 新 マタホカニ 譯 マタホカニ やーながき

新 ニド、ナイ 二度 又の年 譯 翌年 又の日 譯

翌日 やー 新 子カラ ツイニ やー 全

新 ソロヒキツテアル まだー 譯 マメナ ま

ど此 譯 へびロ 新 ハヤカラ まー どく 新

マタゲル まー こころ 新 百
條 マタゲナイキナラ思

まー 柳 東のよだく...
まを史記...
...
...

新 一十ホウケニアフ

また

おの 新 タイニツ ちづ 新 十二カナシニア

イテハシカケニ 十二モカヒヤメニシテ ナニカサシオイ

ニア ちりりら 新 セイトウダバニス まる

りごら 柳 団 甚 深 今 の や じ ゅ り り ち ら せ の せ じ ゃ
こ ら ち ら せ の せ じ ゃ ち ら せ の せ じ ゃ ち ら せ の せ じ ゃ

ち 新 まのちろ 譯 ニキツク シタシウツイテ

井ル ちつちろ 新 ツケマロウ ちつちろ

ち 譯 オソバサラスニシタシウナサル、 まる

ち 柳 人 ちろ 新 まるちん 新 ツケマラス

また

ち 新 又 常言

かし

かし

新

ラミマヨウ

譯

メイワクスル
タウハク
スル
と
顧
敗

メラテ七十イ体ニナル
トホウニクレテ心ガムチヤニナル

まし

譯

クル

座ノヨリ合ヒ

かし

林

的射

かし

かし

新

イトトナニ

かし

林

月ツキ

新

メガスワツテ

かし

かし

かし

譯

ニスル体デ

かし

新

マネスル

譯

口上を
新

かし

かし

新

セリゼンニ

ゲンサイニ

ま

新 ましひやうなるもあはれあはれなり
ましひやうなるもあはれあはれなり

サウタヨウモウモウ 羽目ヨウモウ
ヨウモウモウモウモウモウ
メヲアテ、ミエシ又 **譯**

カハエイ位ニ結構ナフミニチヤハテ十風ハツカ

シイラルカイ **新** 桐月ヨウモウハ
カゴトヨモウ

ト盛モノ人ノ目ヲ望ムル目ヤク
カゴトヨモウ又カゴトヨモウ
譯 ながるるるるるる

カゴトヨモウのちヨウモウモウモウ
御使ヨウモウモウモウモウ
カゴトヨモウ
カゴトヨモウ

ま

ま **新** 桐月ヨウモウハ
ま **桐** 桐月ヨウモウハ

カゴトヨモウのちヨウモウモウモウ
カゴトヨモウのちヨウモウモウモウ
カゴトヨモウのちヨウモウモウモウ
カゴトヨモウのちヨウモウモウモウ
新 桐月ヨウモウハ

ちのうめふつげせなひてしめひもつをいんをまれ
 ともういゆるをとけ推之位の哥の詞をふあつとまへん
 善人の **新** メツケ後又源 **まゆりあつとる** **新**
 ハリハシラサセル

まゆり

まゆり **材** **菜** *まゆりのしつひてやちぬりこころしきまゆりしりやちぬり*
まゆりしりやちぬりしりやちぬりしりやちぬりしりやちぬり
まゆりしりやちぬりしりやちぬりしりやちぬりしりやちぬり

新

万葉集の
 には源に首に

ヤフレタトコロ

まゆり

新

フミニヨウ

まゆり

まゆりのしつひてやちぬりしりやちぬりしりやちぬり

材

万葉集の
 には源に首に

よ

まゆり

おろそ

新

コリバ
鞠場

おれ

おれ

新

アヒダニ

おれ

新

タン

タイ

おれ

新

タン

新

タイ

の

新

多く

新

ス

タイ

まろ

おろ

新

言

字

圓

新

男女

人

まろ

新

おれ

まろ

新

故

おろ

新

ハウス

よめ

ヨメ

譯

冬上スレ
酒食アリ

サシアケル
ガ着用アル

メシアケラレ
衣服ナリ

詞のよめをいふ

員 女 弟

よめ

よめ

佛前の
村

譯

ブツダシトウメウ

よめ

新

セウヤク

み

〔5〕
枅

榎 いんげぬふり いんげぬふり

いんぎ

枅

藤御生 いんぎ
と書 いんぎ

茂教の日の事く旧説は玉依姫の
別雷神をいふふとらるを云と云

いん

いんづ

新

いんづ

いん

いんづ

譯

聞及ニ夕程ニモナク見テハアイソカ

ツキル

いんづ

譯

コランジサダメル 源氏
明石

いん

いんづ

新

いんづ

いんづ

新

オカゲテ

いんづ

新

里ト同トグ

いんづ

新

カホヲミカハス

いんづ

譯

水 いんづ

いんづ

いんづ

新

いんづ 水

いんづ

新

いんづ 水

こく

こく

譯

俗ふりや白 又見ル目カ笑止テキ
ノトクナトソウカニシテ

こく

杖

寄廿九オニ目ノカニシテ
シテタラぬと云フ

こく

杖

皆集木を納つて云フ
けしこ 掃画あるに云フ

こく

ら

杖

土藏ありあちひらく
ハタシテ云フ

こく

こく

譯

四ノホトヲオウカニ申ス

こく

譯

コセニメミアガル

こく

こく

杖

神 御国忌
天子ノ命也

オウカニシテ

譯

出度
自ニツニナル

こく

新

水

こく

新

水
ミツノ中ニアツテ

こけ

こけを

新

フンバリ

モテニノヒトキバリ

イキテ

こけを

譯

行儀ダテ

みさこそよ

新

壘

十八カ

をを常住不断

ふんぎん

譯

キツト守ツテ井ル

こさ

譯

宇治拾遺あふ
声し又衣の水にぬ

こさ

新

新

こさのつらみ

新

ゴリヤウブシ

こ

こどろく

新

こウゴキスル

譯

身動き

ムズツク

こどろく

新

こウゴキ

新

こウゴキ

こド

こ

譯

位のこ

こどろく

新

東だき

とあると貴賤をいふ

こどろく

新

ブキヤウ十

こしひと

抄

菜はまじと梅をまじりてつくるものなり

人

こしご

抄

ミタホリニツイ

こじん

こし

抄

月やまのついでに

こし

新

こしがにせすこ

こし

新

こステル

こせ

こせ

新

こせタイ

こせ

新

こせタイ

こそ

こせ

譯

ナイミツ

こそ

新

こつく

こしがに

ナイ

ソツト

こそ

新

カク

シテハナシスル ミツクニハナシスル
ミソリヨカヒ

新 父母ふりのゆかき
ミツフヨスル
ミソ

むろ 新 ハジメテニル
ミソ

秋 夏 冬とシテ三十五文字ありて下の事を畧して
ミソ

そくけ 秋 奏 ミソくけの御さしとくふれいかに
御衣裁あり

新 新ヨウ 衣折
ミソ
ミソビツ 秋 御衣
櫃あり

ミタ

みくけさし 秋 貞御嶽の大扣の金峯山あり金
峯山小千日精進

みくろ 新 コンサツスル
ゴツテヤニナル

ミソリに 新 メツタニハ
メツタナフテ

ミソ 譯 ラリテヤ
ラニセナイ
ラツミカ

ナイ 村 帰
ミソ

姫

こぶそくちき

新

ミスボラニイ

こたごま

つたき

枅

采

下キニオヨリつた見せしなはたき
こも人の病をさるる者病をさる

こら

こらひ

枅

テ途中に人
のゆきちき

こらひふ

新

ユキニガイニ

とくゆいぬ

新

アルクツイテ

アシツイテ

道ゆきぬ

新

アシツイテニ

是

みちもとに

譯

よもせバシト

道ニバイニ

庭もとに
よもせバシト

こらもさるぬ

新

ヨケニ井ルマモタク

道

道

譯

子細ラニイ

こらもさるぬ

枅

末 ころのくにうれあつたをさるる
檀紙あり陸奥よりこらもさるる

こらや

のこらひ

枅

こらやのこらもさるる
てなこらもさるる

こらやのこらもさるる
或人のこらもさるる
改帳のやうなこらもさるる

様 歸 水の心くきをさるるにあらしくなる泉水の
家に進まやうに納凉あるのうらむにこころなかりけり夜

新 水ヲノラス 馬に ころもや 抄 音水驛を本に
田に水をカケルナリ又産 水に依の便なり

新 水ヲノラス 馬に ころもや 抄 音水驛を本に
水に依の便なり

新 馬に ころもや 抄 音水驛を本に
水を飲み馬にころもやを飼ふやと云はれ夢中には胃腸

新 馬に ころもや 抄 音水驛を本に
哥の時人々に飲食のりしを奉に侍り月よと云ふが
心に申さるのころもやと云ふ

新 馬に ころもや 抄 音水驛を本に
町堂に空をあらはと飲らまやと云ふ

シトロガテニ 酒ニ ころも 抄 満 新 イツハイニナル

ころも 抄 新 ミツケル ころも 抄 新 譯 ナジム

ころも 抄 新 ミツケル ころも 抄 新 譯 ナジム
酒やなまをくれををたす人にとりいひたまはれ
ころも 抄 新 ミツケル ころも 抄 新 譯 ナジム

のとも 抄 新 園琴詩酒のころも ころも 抄 新 桐 聖子の

蝶 ころも 抄 新 園琴詩酒のころも ころも 抄 新 桐 聖子の
たをてとあり酒よころもと角柱といふ揚子巻を新よ
ろけしとあり故角柱といふれころもといふ屋敷たしとあり

ゆき 抄 新 園琴詩酒のころも ころも 抄 新 桐 聖子の
ゆき 抄 新 園琴詩酒のころも ころも 抄 新 桐 聖子の

しはやあん

新

思ひま

うま

新

ヨイカゲンナヤウ

うま

新

ミアウカウ

うたすきうま

新

ソレニスル

うま

新

ミナレル

ミツナレル

見馴

うま

うれ

新

松 これれそまれのりま

こち

れそまれのり

新

ソハニハカリ井ウケテ

こ

なみ

新

ミウケテ井ル

うま

新

蓬

身にあれ

新

フダニキテ井ルキモノ

身

まぐ

新

谷あそび たのび

こ

ナゲル

うま

新

ミナレル

オモテム

南 西

キノサシキ

うま

こにぬぐぬ **新** フシフサウフウナ ミブシフサウ

オウカラダフサウオウナ ミブシスキテ **新** フ

不相應

こうゆ **新** フシコツミテ ミモカダニカラダ

粉骨

モナゲ出シテ **新** フにふむ **新** カラダニユミユム

ホ子ニコタヘル **新** こにあゆる **新** フシフサウオウナ

この

この **新** こガル 草木 **新** このゆをさる **新**

ミノグシサイツミル

こし

こしや **新** 音 見て賞美をさる **新** こてし

ヤウビスル **新** 譯 ホンナグリナガラ見物スル **新** こしや **新**

ミタイ **新** こしや **新** 後 **新** こしや **新**

こころー

栴

こころー

新

尊

マモリガタナ

こころ

新

新

ヒトリ

ニ

ニ

ブンニ ジンバウカリ

こころ

こころ

新

セント

ミタ

栴

つひ

御封あり太上天皇ニテ戸三宮各千五百戸
あり

こころ

こころ

新

ニ

こころ

新

ニ

新

新

ミタイ

ミヤウ

新

ミナガハル

ミヤウ

新

シヌル

シヤル

新

牛馬を飼ふ

ミミ

ミミ

新

婦人の髪を束ねる

ミミ

ミミ

新

ガセイニ

ミミ

新

習老人の年をやくて人の言はれぬ事

ミミ

新

ミ

ミガトホイ

ミミ

新

キ、ワケガハヤイ

ミ、カナカイ

ミミ

新

キ、ワケカオ

ソイキ、ワケラシ又

ミミ

新

耳の

ミミ

ミミ

新

夏年の

ミミ

新

ミミ

ミミ

新

キ、ナレル キ、ツケテ井ル キ、アイテセントキイタ

みくがし

譯

ヤカフシイ

ミヤカシ

譯

方は四のあつてをソノワルヲ
十イ評判チヤメヤサレカク

みくし

新

ツシ

ホウ

みくまのりたる

新

ソクノ

身々

こめ

みめ

柁

御書なりこも天子
クイアハクハ源氏のみめ

こも

んめらん

新

ミテ井ルマモナウ

んめらん

やうに

新

コウクテタニラヌ

カラダガナイサ

ウナルヤウニ

こもらん

柁

葉朝夕原も
多量に多れ

かまむい...
ちしむい...
も...
顔...

方もがふあ

新

カラダガフタツホシイ

たけなすの油を既ちとせたくしむるは
たけなすの油のちゆと合すべし

こえ

こえがらふしむる

新

ニエタリニエナシダリ

い

新

ニエタセガコエヌ

いんじんえい

新

ニエタリニエナシダリ

いん

こえがらふしむる

新

カラダフサウオウナ

不相ニ焦

ミブニフ

サウオウ

こえがらふしむる

新

ミフシニスギテ

いん

こえがらふしむる

新

ニエル一ガスクナイ

こえ

こえ

新

カイホウスル

源者病

こえ

新

こいこい
こいものなや
新 子カラコイ
あつち海松和
名うらなとも

これ

これどゆぬ
新 ミテモ
ミタラ又

こわ

こわん
新 ヒトニコヤル

こそ

こそ
譯 水筋
こそはく
譯 舟ノ通
こし棒

ク
こそつく
譯 イノテニミラ
又いせの
かきり
かた目
一生
かゝ死
ルテ

新 ミヲコニスル
新 漣標
カ

ラダヲ給ニシテ
こそほ
柳
西
くも
かき
つと
け
ら
い
も
な
り
我

こそつ
新 ニツニサレテ
こ

こそげ
新 カラダカフ
ツホシイ
こそ

わらわ

新

ミツフタツニシテ

牙をきけてーガ

新

カラダガフタツホシイ

牙をわらる

新

エ

コヒイキスル

牙をくろくくろく

新

カ

ラタガフタツホシイ

牙をーる

新

ミツフタツ

ヲシル

牙を下つる

新

トシセイスル

カラダヲ

ナイセノニスル

牙をやく

新

ミセタエスル

牙

をくろくく

新

トシセイスル

牙をきくく

くろくく

新

ミツキラルヤウナ

をくく

く

新

ミツニスル

新

牙をきく

新

ミツ

ナゲル

をくく

新

ミカナル

草本

河津志き波

むの郷

むの

むりー

新ムカシ

むりー

新ムカシむら

ふ新

ムク

むら

新ムカシ

ムカシニ出ル

テムカラウ **むくひ** **枕** 人のたむひは腰
まきしをとりみ方

火うらふまきしをとりみ方 **向焼** 而
得免と景行紀より
むくひ **枕** **新** **むくひ** **枕** **新**

コダワリヲ心ニコレラヘテ **ケシカケル** **紀** **向焼** **タカヒニハラ**

タテル **ヒノヤウニハラタテアウ** **むくひ** **枕** **譯** **向火**
をとり

そまゝ人の腰立時我も
衣も後まきしむふと云
むくひ **枕** **新** **ノキツレノコ**
後まき子

の舟のまきし
云々
むくひ **枕** **新** **ノキツレノコ**

むく

むく **枕** **譯** **ミク** **枕** **新** **オソロコイ** **キミカワケイ**
尾張の田舎の詞又ムツケト云 即是あり

むく **枕** **新** **コワイ**

むく **枕** **負** **あわ** **枕** **新** **コワイ**

譯 **むく** **枕** **新** **コワイ** **むく** **枕**

新 **むく** **枕** **新** **コワイ** **むく** **枕**

むけ

むけ

例

一向更ニ
際々全ク

むけ

例

歸むけと云河字
かきつてまゐる

に似てむらと依ふ一向はね
云々 倭らとむらと

むげみ

新

イワカウニ

子カラ

譯

一向ムクニ

例

イワカウ

トントマウトント

むぐらう

譯

一向チヤ

むぶ

むぶ

例

柏りり
多し 昂無期の字

譯

石川雅望云無期
歟 イワマテニ

むぶ

新

新

シヤウドナニ

む

む

例

菜
射す
射す
射す

射す
射す
射す

譯

無心ナリ

む

新

新

ムゴウ

む

新

ソシラ又

カホスル むじんなる 新 ムドクシシナカケカニハ又

むじん 新 ムシガクウ ムシスル むじ のま

材 野 虫乃こどもにまうを 新 ムシロゴ 虫 竹籠

むん 譯 むす むん

ホ 材 掃 御む むん むん 水を物 スクウ

むん 新 クツタラガオホイ

カウ

むん 新 オヒヤル

むつ

むん 材 むん

む

むく 柳 譯 廿二
入なまはらむとくす

あつてはなれぬ一法むくは無徳のまを
人の徳をむくむとむくむとむくむと
みくむとむくむとむくむとむくむと
むくむとむくむとむくむとむくむと
むくむとむくむとむくむとむくむと

譯 無徳 むくむと

新 むくむと 水の上むくむと
けのあつてはなれぬ一法むくは無徳のまを

むくむと 新 ステバ
空キ むくむと 新 クサグスル

むくむと

らトロト。ホウカラト むくむと 譯 テスラとリ
俗語と植松有

信云午空の むくむと 譯 いツカヒト

むくむと

ひぬちく

柳

柳胎のひくくし思ひのこころ又

新

クツタウガヤム

ひぬちく

新

キセチ

カジウフニナイ

ひぬつふた

新

ムネガイタ

ノヤウニナル

ひぬづみ

柳

末あらしるる

新

ムネガイタノヤウニナル

譯

キロセムル。タウウクスル

ひぬさつらん

譯

キジセム

ひぬそり

柳

零

ひぬさくなくた今にひぬさく

ひぬこ

新

古ふひぬこ

ムネガセウタイ。ムネガハリサケル。セ

クルシイ。キガイラ。スル

ムササキカスル

譯

キ

カイレル

ひぬつふ

柳

菜おそる

新

物思ふ

ワカエガオユルコバイノコラ

ひぬら

新

ムネガハリサケル

ムササハキカスル

新

クテノウテテハラウ。シメワライスル

むし

むしんのうのおんそ

杖

むしんのうの法をよみか
もものゆたをよみか

たよるやつれをよみか
そい平絹を、豫なりと
龍衣異義を、むしんをか
にやるれを、巻纓やま
き凶服

むら

むら

例

無禮

杖

無礼

むらいさる

新

シツレイナ

ブシツケナ

無礼

むら

新

ヒトカタコリツ、

むらぶらぬのぬし

杖

推はふの御よ

りんはの紙をよみか
むらぶらぬのぬし
の年よみか
むらぶらぬのぬし

ひま

ひれく **新** トヤクト **ゴ** サクト **ト** カタツテ

ひれら **新** 鳥 カタツテ井ル **ひ** れら **新**

鳥 カタツテ井ル

むら

むられよにも **神** おのころの空の印もまじりて

海〜女波

めれ郷

めい

めいやく **新** メンボク **め** いや **新** メンホ

クヨウニナラ

めく

めく

栞

夏それうそれい
なやまうううい

新

ワキウツル

眼

譯

一ふいふいあをいひの目さ
又いあをいさるううあ

め牛ふ腹つ

譯

著聞集よるるうめあううい
たうあうう口じ丸ニキツバレルとらあ

めね

めねや

栞

夏

親

めろ

めろ

栞

それと合明小見の
ううううのうううう

新

カホツキスル

何のう
ううう

めぐれむ

譯

目ハサズ

めくれぬ

新

メヲハサス

めくせす

譯

目ハサズ

めくれぬ

新

メヲハサス

めくれぬ

新

メガハササレヌ

めく

めぐるあふ

新

トコゾテアフ

免くる

新

クル

めぐるひ

新

国運ふり世あふ

めぐる

めぐるふ

譯

存生テ月日ヨ立ル

めぐるに

新

グル

浦と信をむとのわ
目之子廻とるあり

めぐる

メマゼテミラセル

めや

めぐるま

新

桐

めさききめのふねと
かきあつて冷服をきよめて

めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま

めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま

めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま

めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま

め

めぐるま

新

蝶

めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま 目めぐるま

新

テカケ

譯

オテノカ、ルガ申

毒

めいし

めいし

桐

桐縁のまき治てれを便道といふ事なり

ふくろ 名所小馬道と書く向堂之道と注
まき治てれを便道といふ事なり

めいし

めいし

譯

愛之賞翫
ニオモフ

めいし

新

シヤウクハシ

めいし

新

フダンクニオツテ

ハナニウクホトニ

めいし

めいし

柳

葉

サオウキケ けいをふらんやいし明石の老尼の

あつせうをれをめいしなるしそぬ
ひやうの女をいし

めいし

新

アイソ

カツキル

めいし

譯

ケツカウ十

ウツクシ

イ
めいし

新

ムキツナキツノ十イ

めいし

めをくみ人 **新** オナレクラ井十人 古花うこも **め**

たれ **新** ツ子ノ一ニナツテ **めなれ** **新**

セントミタ ミツケテ井ル ミオヨシテ井ル **めなれ**

くさや **新** 味多く見 及ひし

めに

めにかけ **新** メガケテ **めにみ** **新**

ミモツテクルニ

ミオヨシ スルニ

めにちき **新**

ハナノサキ

めの

めのう **新** **柳** 葉 文をむふちうて **めのい**

とま **新** これニヒマカイル **めの** **新**

モクゼンニ **め** **新** ヨイカケシナシヤウ

目

めや

めやすく

材

見よ

月やは

譯

見よ

めやとらき

新

ニヨイ

めやとら人

譯

ニガリシ

カラヌ人

め

云

め

譯

下よ

ヤウスミヤ

めを

めをあやまら

材

目

新

メヲヌスム

目をそむむ

譯

不和

めを

めをよめる

新

メノカスムヲユスル

老眼

のさ

河井一太郎

もの部

もの一言

も

新

サテモ

サテモ

あゆみ

もき

もぎん

竹

竹 故もふ
きなあり

譯

冠や花もやをさる
たるあなり

もこ

もこ

材

材 ころろと巻れるあちりれくまの
りともはらりちあきのあなり

もこにまのこすくはら行鳥カマキり日本紀ナ南フ

遠逸の字をひもひらりあひらり年シをシ

さよまのこり

新

ウゴトスル

紀シ

イキノコツ

テ井ル

もこ

もこ

新

モシモ

もごつ

新

テツヨウカン

書

もこ

譯

アルヒら又ハ漢文読
是をもくくはり

もて

もて

例

取向アミラヒ
フルコイ

新

ナリフリ

譯

トリアツカヒ

トリムケ

アミライ

トリ

アサガウ

あさうらこもに

新

ホカノ物ヨリモ

あ

うらひとほる

新

ベンカヨイ

あさひらに

新

ナギソウニ

あまをせぬ

新

ナニテモワ

スレ又

ものあやめ

材

貞物の
まらち

新

モノノワカチ

あのげぢめ

新

モノノワカチ

ものけ

材

あは

にやちかハ御産の時或ハ此はまの物ノケハを
これと同の或ハ物怪ハまの女房を物ケると云こ

新

ワキ

モノ 古ハニ病ヲ多クハ

モノ、ケトス

ビヤウキ
ニ病氣

譯

ナニゾノタリ

物

の便王

譯

アノワイテ

物のひめ君

譯

トコゾ

ノオヒメサニ

ものふ

材

松注ハ近衛の舎人の
申ハ東遊ハ達ハ

ものを物部と稱す
と云ハ

あま

新

サルトコロヘイタ
外

アハ

あま

新

エコヒイキスル

もは

もろいもろい

新

モエルナラモエシダイヨ

もろい

?

新

メガ出ル草木

もろいもろい

村

菜花の

若菜のやいぎいぎいぎいぎいぎいの
うまうまうまうまうまうまうま

もろい

もろい

新

サイソックスル

もろ

もろ

新

ロケンスル

もろ

もろい

新

トモ

もろいもろい

新

イ

ツシヨニ

トモ

もろいもろい

村

菜花の

もろい

もろいもろい

新

コ、ロイツバイ



